



# 学 校 通 信

平成31年度  
第1号

平成31年5月  
西土佐分校発行

平成31年度の中村高等学校西土佐分校は、総勢30名（1年生12名、2年生10名、3年生8名）でのスタートとなり、今まで同様、地域全体で学校教育へのご理解とご支援・協力をお願い申し上げます。

高知県立中村高等学校長 楠瀬 誠悟

本日晴れて、高知県立中村高等学校西土佐分校に入学されました11名の皆さん、おめでとうございます。教職員はもちろん、上級生である2年生、3年生も皆さんの入学を心から歓迎します。

保護者の皆様にも、お祝いを申し上げます。また、お忙しいところ、お越しく下さいましたご来賓の皆様には、重ねてお礼を申し上げます。

少し歴史を振り返ってみます。皆さんがこれから学校生活を送る中村高等学校西土佐分校は、昭和26年、西暦にすると1951年に開校しました。ですから今年で68年目を迎えます。当時は、定時制の学校で、中学校に間借りをしてのスタートでした。全日制になったのは昭和40年、1965年ですから、54年前のことです。

さきほど、校歌を歌いました。その校歌は、「雲うつす四万十の青」という歌詞で始まり、「肩あげてはるか望めば精気吐く、紺の山脈」で終わります。作詞をしたのは詩人の草野心平氏で、教科書にも詩が載っている有名な詩人であるとうかがっております。歌詞は、「四万十川の絶えることのない、悠々とした美しく青い流れ、命がみなぎる生き生きとした山々」という意味ですが、まさに、母なる四万十川の流域の豊かな大自然を讃える誇りある歌です。生徒の皆さんも、ぜひ、早く覚えて歌ってください。

さて、皆さんは、今日から中村高等学校西土佐分校の一員になります。言うまでもありませんが、力を蓄え、将来自立する準備をするため、皆さん自身が選んだ生活が始まります。この入学式を機会に、次の二つの点について皆さんの努力を期待したいと思います。

まず一つは「自ら学ぶ」という姿勢をもつことです。授業はもちろんですが、学校には部活動、行事、体験学習など学ぶ機会がたくさんあります。それぞれの場面で真剣に取り組んでください。皆さんの可能性は無限ですが、多くの場合、成果は努力した人にもみ与えられます。時間を上手に使い、学ぶ姿勢を持ち続けていけば可能性は広がります。また、皆さんはこれから、何度も道を選択しなければならぬ場面に出会います。その時々で可能性を広く持つことができれば、自分にとって最も良い道を選ぶことができます。そのためにも、自ら学ぶ姿勢を持ち続けてほしいと思います。この分校は、温かで優しい雰囲気に包まれています。いろんなことにチャレンジしてください。

二つめは、皆さんの学習や行動、考え方の基本を、周りが何かしてくれるのを待つという消極的な姿勢ではなく、周りに対して何ができるか、という「積極的な姿勢」を身に付けてほしいということです。人は生きていく限り、多くの人と関わりますし、成長すればするほど、その範囲が広がります。自分が主役になる時も、脇役になってだれかを支えるときもあるでしょう。学校は、集団生活を送る場である以上、一人一人が、周囲を大切に、認め合い、信頼しあえる場でなければなりません。自分自身を大切にする、されることは、友人が尊び、尊ばれることと同じです。皆さんが迷ったとき支えてくれるのは、周囲の方々なのです。

この学校には、皆さんがやる気になれば、いくらでも活動できる場面があります。高校3年間を充実したものにできるかどうか、実は今日から始まっているのです。何もしない3年間は長く感じますが、何かをしようとする3年間はとても短く感じられます。皆さんには、この3年間で短く感じてほしいと思いますし、そのためには、今のことばかりではなく、10年後、20年後にどういう生き方をしていたいのか、地域の中でどんな役割をし、どう役立っていたいのか、そのために今、何をなすべきかを考え続けてほしいと思います。悩みや苦しみはあって当然ですし、それらを克服するための努力は、皆さんの将来にとってかけがえのない糧になります。皆さんがこの西土佐分校の3年間で舞台に、どんな輝きを見せてくださるのか、今から楽しみにしています。私たち教職員は皆さんのよりよい成長を願い、皆さんと常にともにありたいと考えています。

保護者の皆様、お子さまのご入学を心からお祝い申し上げます。お子さまを本校にお預かりいたしました以上は、教職員全員、心を一つにし、高い理念のもと、全力を尽くして、一人一人の成長を支援してまいります。

保護者の皆様におかれましても、お子さまが安心して意欲的、積極的に学校生活に専念できますよう、ご家庭の役割についてもそれぞれご配慮くださいますようお願い申し上げます。本校としましても、保護者の皆様の思いを重く受け止め、皆様と意志疎通が図れるよう努めて参ります。

新入生の皆さんの健やかな成長と、本校の益々の発展のため、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## OPTA会長挨拶 阿部 一仁

今年度PTA会長を務めることになりました。至らぬことやお迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、役員が中心となりみんなで力を合わせていきたいと思っておりますので、よろしくお祈りいたします。小人数ならではの一人ひとりに寄り添った支援や学習、和気あいあいとした中でも切磋琢磨するカヌー部の活動や地域と密着して活動するラポールなど、魅力の多い学校ではないでしょうか。生徒たちを指導してくれる先生方にも恵まれ、生徒たちは楽しい学校生活を過ごしていると思っております。これからも西土佐分校の存続やPTA活動には、地域の皆様との連携・協力が重要となりますので、どうぞご協力を宜しくお祈りいたします。

## ○平成31年度教職員着任あいさつ並びに教職員紹介

### ・ 濱田 達矢 (理科・数学・情報)

本年度人事異動により、清水高校(定時制)から参りました濱田と申します。理科・数学・情報を担当させていただきます。生徒は明るくとても元気な印象を受けています。私も生徒に負けなくらい元気を出して頑張ろうと思っております。どうかよろしくお祈りいたします。

### ・ 永野 歩 (地歴・公民)

4月から西土佐分校でお世話になります地歴・公民の永野 歩と申します。この地域は何もかもが初めてで、日々緊張しながら自然豊かなこの地で過ごす1年がどのようなになるかワクワクしています。いろいろとお迷惑をおかけすることもあると思っておりますが、何事も全力で取り組んでまいりますのでよろしくお祈りいたします。

## 平成31年度 教職員紹介

	氏名	職種	教科	備考
1	楠瀬 誠悟	校長		
2	田野 高	教頭	体育	園芸
3	水田 文子	教諭	国語・書道	2年生主任 ラポール
4	濱田 達矢	教諭	理科・数学・情報	1年生副主任 カヌー部
5	武政 亮二	教諭	英語	3年生主任 ラポール・園芸
6	影嶋まどか	教諭	保健・体育	1年生主任 カヌー部
7	泥谷 哲子	教諭	家庭	1年生副主任 クッキング部
8	伊豆 三奈	養護教諭		ラポール
9	永野 歩	期講	地歴・公民	2年生副主任 カヌー部
10	手島百合愛	期講	数学・理科	3年生副主任ラポール・園芸
11	フィリップ・ホリデー	ALT	英語	水曜日勤務
12	今倉 茜	スクールカウンセラー (SC)		火曜日勤務
13	柴田 玲	主事		
14	竹本 圭吾	事務補助		